

# 和泉市議会だより



発行：和泉市議会 編集：市議会だより編集委員会（和泉市府中町二丁目7番5号） 電話：0725（41）1551  
和泉市議会ホームページアドレス：<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>



信太山丘陵風景

## 平成20年第4回定例会を開催

平成20年第4回定例会が12月2日から12月15日までの14日間の会期で開催されました。

今定例会では、「工事請負契約締結について（市営黒鳥第二住宅建替（第2期）工事）」など議案11件、報告4件が上程、それぞれ可決・承認されました。また「人権擁護委員候補者を推薦するにつき意見を求めることについて」の諮問1件が推薦されたほか、議員提出議案として2件の意見書についても可決され、関係行政庁に送付されました。

また、12月11日・12日には、12人の議員から市政全般にわたる一般質問が行われ、活発な議論が交わされました。

### 主な掲載内容

- 平成19年度決算審査概要  
・・・・・・・・・・2・3ページ
- 一般質問  
・・・・・・・・・・4～7ページ
- 第4回定例会の予定等  
・・・・・・・・・・8ページ

平成19年度決算を認定

歳出総額1,053億3,373万8千円

第3回定例会で上程され継続審査となっていた平成19年度会計決算は、閉会中の11月10日から14日までの5日間にわたり決算審査特別委員会が開催され、慎重な審査が行われました。

12月11日の本会議では、委員長から審査の結果が報告され、反対・賛成討論のあと、賛成多数で認定されました。

●反対討論●

特定の運動団体に対する人件費補償ともいえる大阪府人権協会の負担金の支出や、前事務局長のための人件費補償といえる和泉市人権協会助成金の支出がある。また人権文化センターや青少年センターの運営委託料では、この年度から一部公募型プロポーザル方式が導入されたとはいえ、金額的にも引き続きNPO法人ダッシュへの随意契約が基本となっている。さらに共同浴場では、指定管理者との契約の更新に伴ない実質的な赤字補填としての指定管理料をこの年度から支出している。そして保育所では移管選考委員会委員報償費は不用で流したが、横山地域での公立保育園の民営化の方針自体は変わっていないなど、納得できない部分があるため、反対する。

●賛成討論●

厳しい財源環境の中、財政健全化計画を着実にすすめ市政各般にわたる施策の展開を図られたものと推察する。特に公民協働によるまちづくりを掲げる条例制定への着手、男女共同参画推進条例の制定など特段の意を配されたところであり、都市環境づくりでは南部リージョンセンターの建設など生活基盤整備も着実にすすめている。福祉環境づくりにおいては障害者自立支援法に基づく施策を積極的に展開、また待機児童解消を図るべく民間保育所の開設など福祉施策を実施された。このように市政全般にわたり市民福祉の向上を図る数々の施策がソフト・ハード両面にわたり積極的に展開され、一定の成果を上げている。今後の見通しが非常に暗い中、市民が真の豊かさを実感できるようなまちづくりの推進を強く望む。

一般会計決算

第4回定例会議決結果一覧表

件名	付託委員会	結果
●平成19年度和泉市一般会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定 (賛成多数)
●平成19年度和泉市国民健康保険事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定 (賛成多数)
●平成19年度和泉市老人保健事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定 (全一致)
●平成19年度和泉市公共用地先行取得事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定 (全一致)
●平成19年度和泉市公共下水道事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定 (全一致)
●平成19年度和泉市市街地再開発事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定 (賛成多数)
●平成19年度和泉市介護保険事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定 (全一致)
●平成19年度和泉市和泉診療所事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定 (賛成多数)
●平成19年度和泉市水道事業会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定 (全一致)
●平成19年度和泉市病院事業会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定 (賛成多数)
●南大阪湾岸北部流域下水道組合の解散に伴う決算認定について	総務安全常任委員会	可決 (全一致)
●工事請負契約締結について (市営黒鳥第一住宅建替(第2期)工事)	総務安全常任委員会	可決 (全一致)
●工事請負契約締結について (市立青葉はつが野小学校増築工事)	総務安全常任委員会	可決 (全一致)
●公の施設の指定管理者の指定について (和泉市リサイクルプラザ)	都市環境常任委員会	可決 (全一致)
●市道路線の認定について (柏太町43号線のほか1路線)	都市環境常任委員会	可決 (全一致)
●町の区域の変更及び新設について (富秋町地区)	都市環境常任委員会	可決 (全一致)
●泉北環境整備施設組合規約の変更について	都市環境常任委員会	可決 (全一致)
●平成20年度和泉市一般会計補正予算(第3号)	各所管	可決
●平成20年度和泉市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	厚生文教常任委員会	可決 (全一致)
●平成20年度和泉市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	都市環境常任委員会	可決 (全一致)
●平成20年度和泉市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	厚生文教常任委員会	可決 (全一致)
●平成20年度和泉市水道事業会計補正予算(第2号)	都市環境常任委員会	可決 (全一致)
その他、報告4件、監査報告9件、諮問1件、意見書2件が可決・承認等されました。		

(3)

### 和泉市議会だより

#### 決算審査特別委員会での質問

ここでは紙面の都合上、質問項目の一部を掲載しています。

- 小地域ネットワーク活動推進事業の説明とその補助金について
- 高齢者生きがい対策事業の中、浴場水質検査や保健危機管理委託について
- 地域福祉総合相談員配置促進事業について
- 老人集会所のガス代負担問題について
- 健康調査の内容・受診率及び受診向上に向けた市民に対する啓発について
- 学校給食での農産物に対する安全性等について
- 空き店舗対策等、商店街活性化事業について
- 都市計画公園計画敷地と道路拡張工事との整合性について
- 行政施設内における里道水路の公用廃止等の諸手続きについて
- 市営住宅のあき家問題について
- 市営住宅明渡し強制執行について
- 救急救命士の役割と救急車の適正使用について
- 生涯学習部所管施設のオムツ替えシート設置状況について
- 行政協定に基づく児童委託料について
- 富秋中学校のエレベーター設置について
- 勤労青少年ホーム祭について
- 学校図書室等における書籍購入の契約方法と実態について
- 図書等購入費について
- 保育所及び学校等における遊具及び体育器具における保守点検について
- 小・中学校における学校燃料費補助金について
- 学校における壁掛け扇設置工事について
- 国民健康保険の子どもの無保険問題について
- 通所型介護予防事業について
- 徘徊高齢者位置探索機貸与助成費について
- 一般会計繰入金（和泉診療所）について
- 水道漏水の3分の1減免について

#### 平成19年度会計別決算状況

区分	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	差引額 (C) = (A-B)	翌年度繰越額 (D)	実質収支額 (E) (C-D)
一般会計	502億6,737万5千円	501億2,684万5千円	1億4,052万9千円	4,090万4千円	9,962万5千円
特別会計					
国民健康保険事業	166億216万5千円	167億8,787万1千円	△1億8,570万5千円	0円	△1億8,570万5千円
老人保健事業	116億4,308万9千円	117億2,701万2千円	△8,392万3千円	0円	△8,392万3千円
公共用地先行取得事業	7億1,772万4千円	7億1,772万4千円	0円	0円	0円
公共下水道事業	42億5,688万3千円	42億5,029万7千円	658万6千円	658万6千円	0円
市街地再開発事業	9億6,193万5千円	9億4,421万1千円	1,772万4千円	1,772万4千円	0円
介護保険事業	79億9,679万1千円	79億4,429万5千円	5,249万6千円	0円	5,249万6千円
和泉診療所事業	3億9,296万9千円	3億9,296万9千円	0円	0円	0円

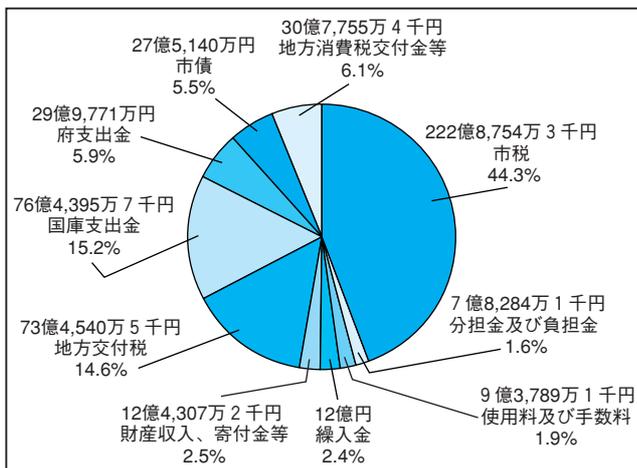
(△はマイナス)

#### 平成19年度企業会計決算状況（消費税を含む）

	事業収益	事業支出	差引額
水道事業会計	40億6,928万円	50億9,910万9千円	△10億2,982万9千円
病院事業会計	52億5,684万1千円	73億4,340万5千円	△20億8,656万4千円

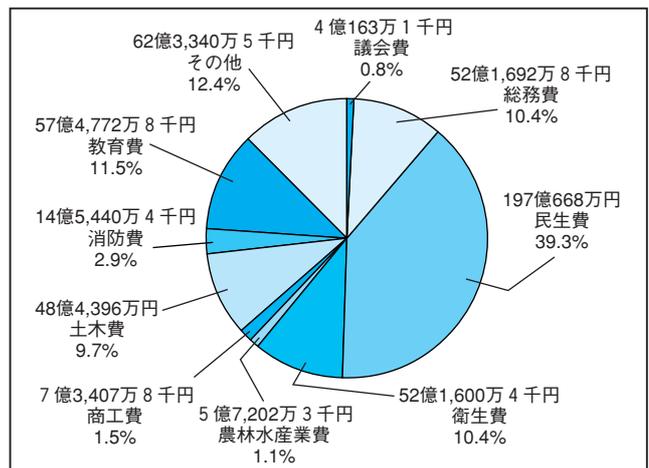
(△はマイナス)

#### 平成19年度一般会計決算の歳入内訳 総額502億6,737万5千円（100%）



(%数値は構成比)

#### 平成19年度一般会計決算の歳出内訳 総額501億2,684万5千円（100%）



(%数値は構成比)

### 一般質問



今定例会では12人の議員から市政全般にわたる一般質問が行われました。ここでは紙面の都合上、一部を要約して掲載しています。

#### 予算編成方針について

【議員】 来年度の当初予算は骨格予算とし、第2回定例会の補正予算で肉付けすることのことが、何が骨格で何を肉付けに回すのか。

【理事者】 当初予算は義務的経費や継続的な政策経費を中心として編成し、市長選後の補正予算は新規事業が主となる。今後これらの振り分けを進めていく。

【議員】 現行事業で充実あるいは見直す部分はどちらか。

【理事者】 継続的な施策は充実、見直しともに骨格予算の対象だが政策的経費で充実す

る部分を補正予算編成の際に判断する方が適切と考えるものは従来分のみを骨格予算とする。いずれにしてもケースバイケースで検討していく。

【議員】 現行事業の見直し部分は骨格予算で出るのであり、市民に喜ばれる施策であったとしても新規、充実部分は補正予算の成立が7月となり3ヶ月先送りとなる。

【理事者】 市民にでき得る限り混乱、迷惑をかけないことを旨とし予算編成していく。

【議員】 政治的な判断ではないしに理解しやすい予算編成にしていたきたい。

#### 和泉市立病院は 公立病院で存続を

##### 公立病院で存続を

【議員】 松原市立病院の閉院報道もあるが、市長の「公立病院として存続させる」との考えに変わりはないか。

【理事者】 「健全化を達成し存続」との基本的考えは変わらない。また結果の出る五年後を待つのではなく、中間点などで精査し収支均衡が図れない事態が明白なら経営形態を含め、様々な方策も検討せざる

を得ないと述べてきた。

【議員】 公立で存続・再生への取り組みの現状と、泉大津市・産科、和泉市・婦人科となる「連携」見通しと患者の通院・交通手段の考えは。

【理事者】 平成二十年度に限り発行が許可される「公立病院特例債」を活用し、不良債務を一定解消し今後の健全化に役立てたい。現在大阪府を通じ総務省と協議している。産婦人科の連携は、和泉市としても婦人科専門医が配置されることから、ガン診療を含めた婦人科疾病に対応でき、近隣市患者の来院で増収が期待できる。通院問題は協議していききたい。

【議員】 通院問題は近隣市の「福祉バス」と和泉市「めぐる」の提携も検討すべき。

#### 和泉黄金塚古墳の 保存整備計画について

##### 保存整備計画について

【議員】 国史跡黄金塚の整備計画を聞きたい。

【理事者】 古墳と江戸時代の頃から残っている周辺の棚田を含めた歴史環境を保全する方法で整備したい。今年度か

ら3カ年の土地買上げ事業を予定している。また整備計画を作成するための整備指導委員会を設置した。

【議員】 指定地の土地所有者や整備事業に協力いただく地元の見解は反映できるのか。

【理事者】 整備指導委員に地元代表一名、本市文化財保護委員一名を委嘱し、意見を反映していききたい。

【議員】 第三回市議会定例会で土地買上げ関係事業が補正予算化されたが、その進捗状況はどうか。

【理事者】 土地買上げ事業のほか、丈量測量、土地不動産鑑定等を進めている。

【議員】 黄金塚の地元の意見を尊重して整備事業を進め、池上曾根史跡公園までのウォークコースを設けるよう要望する。また池上曾根史跡公園も地元と歩調を合わせて運営するよう要望する。

#### 存続出来るか市立病院

【議員】 病院の健全化計画の実施状況は。

【理事者】 4～10月の状況は

計画に対し達成率は外来87・7%、入院89・5%であり、診療収入は計画より約12%少なく依然として厳しい状況。経営監視委員会の意見を真摯に受け、収支改善に努める。

【議員】 経営改革監視委員会等で検討されている医師年俸制は。又今の赤字では前々から議論されている病院の独立法人化の検討も必要では。

【理事者】 医師の確保やモチベーションを高めるため22年度までには年俸制を取り入れたい。公立病院として存続できるよう努力していききたい。

【議員】 このままの病院の赤字が続けば市の財政はいつまで持ちこたえられるか。

【理事者】 病院は現在の赤字の状況が続き、その他は現状通りとすると25年度に早期健全化基準に達し、28年度に財政再生団体に転落する。

【議員】 決算を見ても非常に厳しい状況だ。どこかで決断することが必要だが考えは。

【理事者】 夜間診療、総合内科の実施等市民の求める病院づくりや、特色ある病院づくりも視野に入れ、一日も早く健全化を達成したい。

### 妊婦健診の拡充について

【議員】国においても望ましいと言われている14回の妊婦健診の公費負担及び里帰り出産における健診について、和泉市の考え方は。

【理事者】国では妊婦が14回程度の健診を受けられるよう公費負担を拡充することが審議されているが、市町村においては現状の地方交付税措置のためには一般財源の確保が必要となる。国から14回全て補助金として交付されるものであれば実施可能であるが現状では14回実施は困難である。しかし、母体や胎児の健康保持増進のためにも妊婦健診の重要性、必要性は十分に認識しており府の動向を注視していきたい。また里帰り出産での受診の場合にも公費負担が実施できるよう検討していきたい。

ているところである。財政健全化の中ではあるが、近隣他市の動向も見ながら遅れをとることのないよう取り組んでいきたい。

### 大型商業施設オープンについて(仮称)モラージュ泉北

【議員】モラージュ泉北の開発手続きの状況と今後のスケジュールについて。

【理事者】条例に基づき事業者から、本年6月に開発構想届がされ、現在、次のステップとなる都市計画法に基づく開発許可の手続きに入り、今後のスケジュールは、本年内に開発許可を受け、来年1月に造成工事に着手し、平成二十二年春のオープン予定に変更はないと聞いている。

【議員】交通渋滞や生活道路への車両進入、通学路の安全確保等、交通対策についての行政指導はどうか。

【理事者】交通渋滞や生活道路への車両進入による市民生活への影響、交通安全対策な

ど想定される課題について、事業者に対して対策を講じるよう指導していきたい。

【議員】大型店舗出店により固定資産税等の税収増が見込まれるが、その一部を地元整備に活用する考えはあるか。

【理事者】税収増については、市トータルとしての財源環境の下、地元整備の緊急性や重要性などを十分考慮し、適切な予算措置を図っていききたい。

### 市の住宅施策について

【議員】大阪府は府営住宅の家賃減免制度を改正すると報じたが、和泉市の市営住宅の家賃減免制度に対する考え方を聞きたい。

【理事者】本市の実情から、生活保護世帯・高齢者世帯・母子世帯及び障害者世帯の方には従前どおり一割から七割の減免制度を継続したいと考えている。

【議員】平成二十一年四月か

ら施行される「公営住宅法施行令」の改正により、一層入居が難しくなったり、入居しても家賃が高くなる等、より生活が厳しい状況になることが危惧される。平成二十一年度に完成予定の黒鳥第二住宅の建替え事業を終えると、しばらくの間事業がストップする様にもとらえることが出来る。市民の皆様が一戸でも多くの市営住宅への入居が出来るように、募集する側の職員さんは、市民の気持ちを十分に認識し、過去の慣習や手法にとらわれ過ぎずに、柔軟でその時々状況によって判断をしていただくことを強く要望する。

### モンスターパーアレント対策について

【議員】モンスターパーアレントとは学校に信じられないような非常識なクレームを突きつける保護者のことで現在社会問題となっている。こうし

た保護者が1人でも出現すると教員はその対応に時間を奪われ、結果他の生徒に向き合う時間が少なくなり、場合によっては学校全体に悪影響を及ぼしている。近年この問題に各自自治体では、対応手順をまとめたマニュアルの作成や対策チームの発足に乗り出している。和泉市における教育委員会の状況把握とその対応、今後の更なる対応策の必要性について伺いたい。

【理事者】現在、問題が生じた場合は教育委員会へ報告、相談するように指示し指導主事を派遣するなどして、具体的な対応を学校と協議しながら進めている。今後の対応策としては状況に応じてスクールソーシャルワーカーを活用しケース会議を開くなどしながら解決の糸口をさぐる。また保護者によっては直接、教育委員会が対応することもある。加えて法的な判断が必要な場合は、市の顧問弁護士に相談し指導頂いている。



### 国が進めている景気対策の 定額給付金に対する市の取 組みについて

【議員】緊急経済対策として国において定額給付金制度導入を検討しているが現時点での市の対応の考え方は。

【理事者】府内市町村にたたき台が示され今後人員体制や受付場所など国の動向を注視し速やかに対応をする。

【議員】定額給付金制度の「対象者」「所得制限」「給付総額」など現時点での本市の考え方と振り込め詐欺への対応は。

【理事者】「たたき台」では、住民基本台帳に記録されている者、及び永住外国人等その他は詳細検討される予定、所得制限については設けないことが基本。本市は、市民の皆さんにわかりやすくシンプルな方法で運用する必要があると考える。給付総額は、現在の案で世帯構成者1人に1万2千円、基準日18歳以下と65歳以上の方は2万円として約28億円程度になる見込み。振り込め詐欺についてはホームページや広報において注意喚起を促す。

【議員】市民生活を守り消費の下支えとなるこの制度に年度内に市も迅速に対応をお願いしたい。

【理事者】遺憾なきように、対応したい。

### 小・中学校の 耐震計画について

【議員】本市の未来を担う子どもたちが安心して学べ、災害時には避難所となる小・中学校の早急な耐震改修が必要と考えるが、今後のスケジュールをお聞かせ願いたい。

【理事者】学校の耐震改修は耐震化率の低い校舎を最優先として取り組んでおり、国の補助制度を有効に活用し、平成27年度を目途に鋭意取り組んでいる。

【議員】平成27年度を目途として、7年余で目録達成は可能か。また、耐震診断結果の公表はどのように考えているのか。

【理事者】スケジューリング的に



は厳しいものがあるが、大規模改修が必要な学校から取り組み、小規模改修であれば年間数棟の改修が見込めるため、目標年次達成に向け努める。

耐震診断結果は、平成21年度中に公表できるように、方法等を検討している。

【議員】目標達成を期待する。財政健全化の中であるが、短期間に人員・予算を投入し、積極的に推進すべきである。

### ふるさと元氣寄附条例に ついて

【議員】この条例は、「和泉市を愛し、応援しようとする個人又は団体から集められた寄附金を財源として基金をつくり、各事業を実施することにより活力に満ちた元氣なまちづくりを資することを目的とする。」として二十一年十一月より制定されたが、その後の寄附の状況を教示願いたい。

【理事者】ふるさと元氣寄附



については、先の定例会において関連条例も含めて可決いただき、現在は和泉市民にだけでなく、ホームページ等において広くPRを行っている状況であり、十一月末現在では東京、千葉、埼玉の方も含めて十四名の方から、三十五万円の寄附をいただいている。

【議員】遠いところから、我が和泉市への思いが伝わってくる。この思いを決して無駄にすることなく市民のみならずまには、さらにこの趣旨をご理解いただき、事業目的の一つである「地域が輝き、きめ細かい行政ができるまちづくり」の実現に取り組まれるよう要望する。

### 安心して受けられる 医療・健診の制度について

【議員】後期高齢者医療制度では保険料滞納者に資格証明書(10割負担)の交付を決めているが、年収18万円未満の8・4%が滞納している。こ



の制度以前は、高齢者から保険証は取り上げないことになっていた。市の考えは。

【理事者】府広域連合が検討中の「交付時の事務要領」に基づいて、十分な実態調査・きめ細かな相談・丁寧な対応をしていきたい。

【議員】74歳までの障害者は、後期高齢制度への脱退・加入はいつでも選択できるが、その際「脱退届」は障害者手帳を取り上げられるかのような誤解を生んでいるが。

【理事者】様式の変更も含めて誤解のないよう広域連合と調整していきたい。

【議員】後期高齢者の特定健診は努力項目だが「健康都市いずみ」の視点で市の考えは。特定健診からはずされた検査項目は、続けられるのか。

【理事者】年度途中で移動のあった人も含め、市の医療機関で特定健診項目に加え、「追加健診」を同時実施する。

【議員】制度のはざ間で利用できる人が出ないよう、きめ細やかな対応を要望する。





その他の質問項目

- 財政問題について
- 人事施策について
- 金融危機と雇用不安、生活悪化について
- 大阪府市町村職員互助会について
- 補助金の適正執行について
- 地域包括支援センターについて
- スクールソーシャルワーカーについて
- 教員のメンタルヘルスについて
- はしかのワクチン接種の現況について
- 地上デジタル放送普及に向けての市行政の役割について
- 国道480号アンダーパス事業の進捗状況について
- 南部リージョンセンターの利用について
- 駅前再開発について
- 開発公社保有地の今後について
- 温暖化対策による市内全域アイドリング禁止PRについて
- スーパー等を含む道路上のタバコのポイ捨て禁止PRについて
- 公社保有の北部リージョン等の完成予想について

常任委員会審査報告

総務安全委員会

本委員会は12月5日に開催され、「工事請負契約締結について（市営黒鳥第二住宅建替（第2期）工事）」など議案3件を審査し、いずれも原案どおり可決しました。

都市環境委員会

本委員会は12月4日に開催され、「公の施設の指定管理者の指定について（和泉市リサイクルプラザ）」など議案7件を審査し、いずれも原案どおり可決しました。

厚生文教委員会

本委員会は12月3日に開催され「平成20年度和泉市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）」など議案3件を審査し、いずれも原案どおり可決しました。



意見書

今定例会では次の意見書2件が上程され、可決された意見書は内閣総理大臣や関係する各大臣等に送付しました。

- ◆ 「食の安全確保」への取り組み強化を求める意見書
- ◆ 安心の介護サービスの確保を求める意見書

人事案件

今定例会では、人権擁護委員として市長から次の方々の推薦があり、議会として同意しました。

- ◇ 人権擁護委員
- 米田 豊氏（王子町）
- 門林利栄子氏（池田下町）
- 古下 義隆氏（芦部町）

市議会ホームページを開設しています

市議会の内容をより分かりやすく早くお伝えするため、ホームページを開設し情報の提供を行っています。

市議会の最新のデータや議会制度等も紹介しており定例会の流れなどを分かりやすく説明しています。

また、定例会毎に会議での内容を記録した「会議録」を作成しています。

市議会事務局、市政情報コーナー及び市立図書館で自由に閲覧でき、議会のホームページでもご覧いただけます。なお、第4回定例会の会議録は2月中旬に完成の予定です。

和泉市議会ホームページアドレス

<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>



## \*研修会に参加しました

大阪府市議会議長会主催による第48回大阪府市議会議長会議員研修会が開催され、本市議会からも多数の議員が参加しました。

日程：11月20日(木)

場所：ホテル阪急エキスポパーク

講演：「地方自治体の自立の条件」

～第二期分権改革に向けて～

講師：浅野史郎氏(慶應義塾大学総合政策学部教授)

## \*視察に来られました

平成20年中に下記の自治体議員が本市を視察されました。

<自治体名及び視察内容>

- ◇愛知県稲沢市/ふるさと観光事業
- ◇東京都東大和市/総合福祉会館
- ◇茨城県土浦市/議会だより概要
- ◇富山県高岡市/いづみエンゼルハウス
- ◇山形県天童市/市立病院経営検討委員会
- ◇熊本県宇土市/青葉はつが野小学校
- ◇神奈川県横須賀市/ふるさと観光事業
- ◇愛知県三好町/和泉シティプラザ
- ◇静岡県袋井市/青葉はつが野小学校
- ◇東京都練馬区/いづみエンゼルハウス
- ◇群馬県伊勢崎市/広報誌の広告収入概要
- ◇埼玉県朝霧市/青葉はつが野小学校
- ◇兵庫県川西市/池上曾根遺跡
- ◇宮崎県延岡市/駅前再開発事業
- ◇長崎県長崎市/ふるさと観光事業
- ◇広島県府中市/青葉はつが野小学校
- ◇愛知県刈谷市/和泉シティプラザ
- ◇岩手県大船渡市/青葉はつが野小学校

## ご意見感想をお寄せください

読みやすく親しみやすい「市議会だより」の紙面づくりのために、皆さまのご意見をはがきやFAX等でお寄せください。

〒594-8501 和泉市府中町二丁目7番5号

和泉市役所 議会事務局

電話：0725-41-1551(内線1723・1724)

FAX：0725-43-4525



## 傍聴してみませんか

傍聴してみませんか

### ■本会議

場所：議場1号館4階(入口は1号館3階税務室資産税横)

定員：議場40席(車いすスペース3台分)

### ■委員会

場所：委員会室3号館3階

定員：委員会室7席(音声傍聴10席)

市議会では、市民の皆さまの生活に直結した問題が議論されています。市政を身近に感じていただくためにも、ぜひ傍聴してください。傍聴は、備え付けの傍聴券に住所、氏名等をご記入いただくだけで簡単にできます。

いずれも、開会予定時刻の15分前から先着順に入室できます。なお、委員会につきましては定員を超える場合は抽選となりますのでご了承ください。



## 平成20年第4回定例会の本会議傍聴者数

### (本会議傍聴者数)

12月2日(火) 3人、11日(木) 7人  
12日(金) 4人、15日(月) 10人  
合計 24人

### (委員会傍聴者数)

都市環境委員会 2人 総務安全委員会 0人  
厚生文教委員会 2人  
合計 4人

## \*第1回\* 定例会の予定

平成21年第1回定例会は、次の日程で開催される予定です。なお、議事の都合により日程や開会時間の変更される場合もありますので、詳しくは市議会事務局までお問い合わせください。

電話：0725・41・1551(内線1722)

日程	会議	場所	開会時間
2月20日(金)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
2月27日(金)	本会議(議案審議)	議場	午前10時
3月2日(月)	厚生文教委員会・協議会	委員会室	午前10時
3月3日(火)	都市環境委員会・協議会	委員会室	午前10時
3月4日(水)	総務安全委員会・協議会	委員会室	午前10時
3月9日(月) ～13日(金)	予算審査特別委員会	議場	午前10時
3月17日(火)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
3月23日(月)	本会議(一般質問)	議場	午前10時
3月24日(火)	本会議(一般質問)	議場	午前10時
3月25日(水)	本会議(議案審議)	議場	午前10時